

5月15日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

定期的を実施している浦ノ内の環境・プランクトン調査の結果をお知らせします。

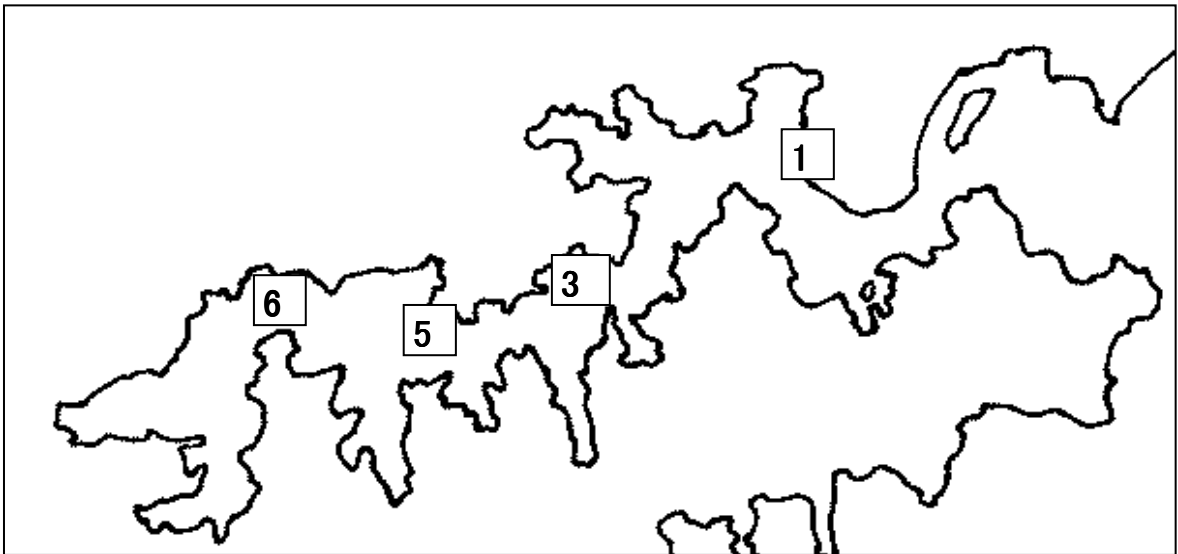
ヘテロシグマ・アカシオが最高1, 280 cells/ml出現しました。

本種は、20, 000 cells/ml程度で魚類に被害が出る場合があります。

過去の事例によると、浦ノ内では、本種の赤潮は、4月から7月にかけて多く発生しており、2006年4月には本種の赤潮による被害も発生しています。

また、塩分が低下した時に、赤潮が発生しやすい傾向もあるようです。

現在のところ、密度はそれほど高くありませんが、急激に増加することもありますので、注意してください。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	ヘテロシグマ・アカシオ
	(m)	(°C)		(mg/l)	(cells/ml)
6 水深(m) 13.1	0	18.3	12.7	10.5	0
	2	20.7	30.5	9.2	70
	5	20.6	32.0	8.2	0
	10	19.2	32.2	3.9	
	B-1	18.9	32.3	1.7	
5 水深(m) 15.8	0	19.8	15.9	11.1	350
	2	20.7	29.8	8.4	10
	5	20.6	32.1	7.0	0
	10	19.6	32.4	4.6	
	B-1	19.5	32.6	3.0	
3 水深(m) 18.0	0	19.3	16.7	10.9	1,280
	2	20.7	30.6	7.3	270
	5	20.7	32.0	6.4	0
	10	20.1	32.5	4.9	
	B-1	19.9	32.7	3.3	
1 水深(m) 9.8	0	20.1	23.1	8.7	150
	2	20.7	30.2	7.2	10
	5	20.7	31.8	6.3	0
	B-1	20.5	32.4	4.6	